

平成20年度 吉野作造記念館 【管理・運営】 についての報告

内 訳

分類	項目	
施設 管理 関係	周辺環境整備	1. 除草作業 5月21日・8月5日・10月7日→年3回除草作業完了。 2. 枝葉刈取 12月10日作業完了。 3. 除雪作業 11月→1回、12月→3回、1月→2回、2月→4回、3月→無 作業実施
	館内清掃	・年3回(1)ワックスかきむらへ依頼 実施日6月2日、11月25日、12月11日→作業完了 ・パート職員による毎日の作業実施。
	日常整備・清掃	・大崎市に修繕を依頼。→申請8箇所を提出しているが未修繕。 1. 資料収蔵庫専用空調機械室のコンクリート壁の結露防止の為、ウレタン吹き付け工事。 2. 資料収蔵庫用の空調機械劣化のため交換。 3. 研修室内空調吸込み口周辺修繕。 4. 常設展示室機材等の交換……………①スラットフロジエクター装置交換(3台) ②フロジエクター交換 ③フック型スクリーン交換。 5. 空調修理(廊下等) 空調機能すいこみの働きを全く行っていない状態で、温度の調整がうまくできない。 6. 空調排気口ガラスパネル・AIKステンレス版交換工事 (排気口のつなぎステンレス製のパイプ等がぶれや接地面が破損状態) 7. 休憩ラウンジ屋上補修 (屋根に亀裂が入り雨が降ると裏板までしずくが落ちるようになったため早めに修繕が必要) 8. 職員出入口南側にネットフエンス設置 (職員出入口南側は、荒雄公園との仕切りがなく出入りが自由になっていて、子供たちが自由に出入りし、中庭の塀に登り危険、管理と安全性に問題がある)。
	修繕等 (修繕箇所が大崎市と協議を行い修繕する)	・吉野作造記念館が修繕→全10項目を修繕した。 1. センサー付きライント……………準備室入口・搬入口にセンサー付きライを設置完了。 2. サインボード破損……………出入口表記ボード・研究室案内板修繕完了。 3. 腰かけ椅子木製破損……………休憩ラウンジ前広場の道路側の腰かけ椅子木製部分破損のため修繕完了。 4. コンクリート壁断裂……………6月14日の地震により空調排気口カバーとコンクリート壁との接続部分が断裂し開いた為修繕完了。 5. 機械室ドアカギ修理……………空調機械室外への出入りドアの鍵が破損したため修理を行った。 6. 屋上排水口清掃……………屋上の排水口14箇所が石 や土・タンボラの根巻きしている為詰まって流れにくいので清掃を行った。 7. 休憩ラウンジ内の給湯器排水口パイプ破損……………排水パイプから水漏れをしたため、水漏れをしない様、接着し修繕した。 8. 耐火倉庫のテグスター交換……………テグスター劣化による開閉不便のため、交換し修繕完了。 9. 中庭と北側庭の出入りロビアのカギ交換……………外側より開閉されないよう、カギの交換を行った。 10. 女子用トイレの和式水洗ボイラの水漏れによる修繕……………一式交換を行った。
記念館の 管理	設備のメンテナンス	・各業者別メンテナンス(全7項目) 1. 自動ドア(寺岡フテシリアーズ) 年3回の点検(4月9日、8月19日、12月10日→完了) 2. 受水槽(大平エンジニアリング) 年1回点検(11月10日→完了) 3. 常設展示室(乃村工業社) 年1回点検(11月10日→完了) 4. 消防設備(同和警備) 年2回点検(6月2日1回、12月1日→完了) 5. 館内警備(同和警備) 閉館日:午後5時30分から翌朝7時30分 休館日:前日午後5時30分から開館日の午前7時30分まで 6. 館内電気関係(東北電気保安協会) 毎月1回点検実施中(年合計12回点検完了) 7. 館内空調関係(備設備工事) 年1回点検(12月11日→完了)
	ネット来館者 (ホームページへのサービス)を 高め増加を図る。	・随時、HPで事業の新しい情報提供を行っている。 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 累計 19年度 1034 997 1102 1227 1219 1167 1328 1434 1335 1669 1426 995 14933 20年度 1119 1422 1259 1152 1002 977 1221 1451 1191 1318 1503 1077 14692 20年-19年 85 425 157 -75 -217 -190 -107 17 -144 -351 77 82 -241 1日平均 37.3 45.8 41.9 37.2 32.3 32.6 39.4 48.4 38.4 42.5 53.7 34
運営 管理 関係	職員の能力 向上にいかした活動	1. 櫻田職員:6月4日 ネット大崎にて16日研修生機操作技術講習会 2. 顕彰に関する田中館長の活動に職員を同行させて資質向上を図った 1) 5月17日 社団法人おおさき青年会議所で講演。(担当:佐々木 威) 2) 5月30日 平成20年度宮城県博物館等連絡協議会参加 (担当:櫻田 逸子) 3) 7月15日 宮城いきいき学園 大崎校で講演。(担当:佐々木 威) 4) 8月20日 宮城いきいき学園 石巻校で講演。(担当:佐々木 威) 5) 10月15日 西多賀寿大学で講演。(担当:佐々木 威) 3. 吉野作造記念館内での講演依頼(全2回) 1) 11月9日 大崎市小・中学校校長会にて研修室で講演。 2) 11月30日大崎市主催東北都市観光協議会研修会開催で講演。
	各種研修の 受け入れ 及び派遣	1. 受入:小・中・高等学校教諭社会体験研修会のため、2名の先生を3日間受け入れた。 職員が担当日に責任を持ち、先生に自分の職務内容を説明し仕事を一緒にした。 ・7月23、24、25日 栗原市立築館小学校教諭 二階堂真弓先生受入・研修 ・7月27、29、30日 古川黎明高等学校教諭 佐々木淳一先生受入・研修 2. 受入:各大学の博物館実習生研修受け入れた。 ・東北学院大学学生2名受け入れ 8月5日～10日まで櫻田学芸員が実習スケジュールを作成し指導を行った。 大久保亮 東北学院歴史学科西洋史専攻・古川高校出身 今野喜博 東北学院歴史学科西洋史専攻・古川高校出身 3. 受入:中学生職場体験研修 ・古川黎明中学校2年生4名受入(佐々木結衣・伊藤のどか・石川拓磨・藤本和比古) 10月9日～10日まで職場体験スケジュールを作成し職場体験をさせた。 4. 派遣 ・5月16日 櫻田学芸員 宮城県美術館にて絵画の保存研修 ・5月30日 櫻田学芸員 宮城県美術館にて絵画の保存研修 ・6月26日 櫻田学芸員 大崎生涯学習センター利用懇談会出席 ・9月25日 櫻田学芸員 宮城県博物館等連絡協議会 研修 ・10月15日 中鉢職員 記念する会研修視察参加(御欄亭庭内・東北歴史博物館・仙台博物館・栗野観音像見学) ・10月21日 田中館長 桜田学芸員 東北学院大学へ出張 仁昌寺正一教授の講演 『鈴木義男と吉野作造』聴講 中鉢職員 ・10月25日 田中館長 東北大学資料館へ出張 ・11月1日 田中館長 仙台市博物館にて「近代日本を見つめた仙台ゆかりの人々」をテーマとしたセミナー出席 櫻田学芸員 (東北学院大学岩本由輝教授 講演 「吉野作造・鈴木文治・杉山元次郎―大正デモクラシーの演出者」) ・12月7日 中鉢職員 仙台文学館主催 仙台朗読祭に菅原職員が出演、中鉢職員は、今後の企画展等で行う朗読会の参考にするため参加。 菅原職員 ・12月11日 田中館長 東北大学経済学部大村教授が持っている、吉野作造講義ノート(服部英太郎)を見聞するため東北大学川内校舎へ出張。 櫻田学芸員 ・12月14日 田中館長 仙台市民が行う、吉野作造をかたる会に参加のため仙台へ出張。 中鉢職員 ・1月7日 桜田学芸員 仙台市博物館へ出張。 中鉢職員 ・3月4日 田中館長 仙台にて服部英太郎ノート寄贈者、大村教授(東北大学)と服部英太郎のお孫さんとの面会のため出張。 大村教授体調不良のためお会いできません。お孫さんとのみ面会。 ・3月18日 田中館長 仙台にて服部英太郎ノート寄贈者、大村教授(東北大学)と面会のため出張。
災害・緊急時 訓練計画		1. AEDの使用手順訓練……………5月20日佐々木職員・櫻田学芸員訓練参加。 2. 危険箇所全館チェック……………6月17日から30日実施。11月15日から23日実施。 3. 危険予知館内講習とビデオにて講習……………6月20日実施。 4. 災害マニュアル教育……………6月1日実施(吉野作造記念館災害マニュアル各職員に配布)

平成20年度 吉野作造記念館【事業】についての報告

※参加人数は来観者数とは一致しません

■顕彰型の事業	実施時期等	目標人数	参加人数	事業進捗状況
企画展事業 「現代に生きる吉野作造」	企画展 1月17日～ 3月29日 朗読会 3月14日	800名	942名	<p><企画展内容> タイトル：企画展「現代に生きる吉野作造 ―吉野作造生誕130年没後75年記念として―」 展示構成：一部・吉野作造の死 ①死亡記事等の展示 ②葬式の写真等の展示 二部・吉野博士の考えを受け継いだ人を紹介 吉野作造の研究の承譜 ①吉野博士記念会(原本) ②地元での吉野博士の顕彰活動</p> <p>料 金:310円(一般)※常設展示室の見学もできます。 企画展入館者: 1月17日～31日→157名(有料→92名) : 2月1日～28日→225名(有料→152名) : 3月1日～29日→560名(有料→436名)</p> <p><朗読会内容> 名称:朗読会「吉野作造をしのぶ」 名 称:朗読会(一般)※常設展示室の見学もできます。 料 金:310円(一般)※常設展示室の見学もできます。 日 時:3月14日13時30分～ 朗読会入館者:79名(有料37名)</p> <p>タイトル：吉野作造講座「現代に生きる吉野作造」 講 師:田中昌亮館長 講座回数:全六回開催 → 申込み45名 講座内容: 第一回 12月6日(土) 今、蘇る証言！聞き取りテープ 第二回 12月20日(土) 堅田剛論文を読む 秘密出版「西哲夢物語」と吉野作造 第三回 1月17日(土) 吉野作造の葬儀 参加者23名 第四回 1月31日(土) 社会党内閣の誕生と鈴木義男 参加者26名 第五回 2月7日(土) 賛育会90年 参加者26名 第六回 2月21日(土) 現代に生きる吉野作造 参加者23名</p> <p>※第1回～第6回までの参加者数合計149名</p>
吉野作造顕彰講座	12月～2月	120名	149名	
吉野作造研究	10月31日 発行			<p>発行名称:「吉野作造研究第5号」 印刷部数:800部 掲載内容:吉野作造研究公募論文募集事業にて入選された3名の論文を掲載。 ・最優秀賞…壺田 剛氏 優秀賞…秋山真一氏、西田耕三氏の論文を吉野作造研究に掲載。 ・田中昌亮館長の序文、太田雅夫氏の講評を掲載した。</p>
吉野作造論文募集	二次審査 締切り 5月31日 結果通知 7月25日 まで通知	30名	26名	<p>・募集内容：吉野作造生誕130年、没後75年記念事業として「吉野作造研究」論文を募集。 ・テーマ：吉野作造の思想ならびに業績について 審査員:太田雅夫氏、祇園寺則夫氏、田中昌亮(当館館長) ・賞 金：最優秀賞(1名)10万円、優秀賞(2名)各3万円 応募資格:資格は問いません。ただし、使用言語は日本語 ・一次審査通過者11名(県内2名、県外7名、海外2名) 応募資格:資格は問いません。ただし、使用言語は日本語 ・5月31日：二次審査論文応募者9名(県内2名、県外7名、海外0名、2名辞退) 最優秀賞1名…壺田 剛氏 『吉野作造に於ける明治文化の世界』 ・7月24日：二次審査結果通知 優秀賞2名 …西田耕三氏 『吉野作造の原型賞-若年期の精神史試論』 ・9月13日：表彰式を開催した。 最優秀賞…壺田 剛氏 優秀賞…秋山真一氏が出席、西田耕三氏は欠席</p>
資料収集 保存登録				寄贈・購入資料情報登録件数(4～3月657件、トータルでの登録3942件) ✓
小 計		950名	1,117名	

■発信型の事業	実施時期等	目標人数	参加人数	事業進捗状況
中学・高校出前講座	通年			予定5回→出前講座実施なし
中学生 招館事業	4月～3月	120名	71名	<p>広報活動経過 ・4月3日：大崎市教育委員会伊東敬一郎教育長に中学生招館事業に対し後援の協力頂けるよう依頼提出 ・4月22日：4月3日付けで伊東敬一郎教育長から後援名義の承認を得る ・5月29日：各校に説明・来館活動…久光事務局長が、本年度と来年度の中学生招館事業による来館をお願いをした。 ③[三本木中学校] 古内校長先生に面会 ①[鳴子中学校] 小野寺校長先生に面会 ②[松山中学校] 鈴木教頭先生に面会 ・9月17日：三本木中学校訪問。社会科担当の庄子先生と10月3日の中学生招館事業の打合せを行った。 ・9月26日：各校に説明・来館活動 ①[鳴子中学校] 小野寺校長先生に面会(久光事務局長)本年度と来年度の中学生招館事業による来館をお願いのため。 ②[岩出山中学校] 高橋校長先生に面会 (久光事務局長)</p> <p>[三本木中学校来館] ・10月3日：三本木中学校来館(引率の先生4名・生徒67名) 見学内容:①スケジュール説明 ②スケジュールによる説明と質問30分 ③ビデオ20分 ④常設展示室見学30分(クオアークラリー形式で見学) [各中学校の面会経過状況] ・10月10日：三本木中学校古内校長先生に面会…久光事務局長が10月3日来館御礼と来年度の来館をお願いをした。</p> <p>・10月28日：各校に説明 来館活動…久光事務局長が、本年度と来年度の中学生招館事業による来館をお願いをした。 ①[鹿島台中学校] 戸澤校長先生に面会 ②[古川南中学校] 宮本校長先生に面会 ③[田尻 中学校] 星校長先生に面会 ・10月30日：各校に説明・来館活動…久光事務局長が、本年度と来年度の中学生招館事業による来館をお願いをした。 ①[古川西中学校] 大澤校長先生に面会 ②[鳴子 中学校] 千葉先生社会科担当に面会</p> <p>・1月14日：21年度・中学生招館事業来館活動…久光事務局長が来年度の中学生招館事業による来館をお願いをした。 ①[古川西中学校] 大澤校長先生に面会 ②[岩出山中学校] 高橋校長先生に面会 ・1月15日：21年度・中学生招館事業来館活動…久光事務局長が来年度の中学生招館事業による来館をお願いをした。 ①[松山中学校] 吉田校長先生に面会 ②[三本木中学校] 古内校長先生に面会 (古内校長先生より21年度も宜しくお願ひすると言われました。)</p> <p>③[田尻 中学校] 星 校長先生に面会 ④[吉野 中学校] 吉野作造 校長先生に面会 ⑤[宮沢 小学校] 三浦教頭先生に面会</p> <p>活動経過: ・7月15日読売・吉野作造賞贈賞式に佐々木理事長、佐藤専務理事、石ヶ森財務が出席。清水先生と佐々木理事長・佐藤専務・石ヶ森財務が 面談し、吉野ネットワーク交流会事業について打合せを行った。 ・8月27日より29日まで吉野ネットワーク交流会開催 テーマ：福沢諭吉と吉野作造 研修内容:8月27日オリエーターゾウ、交流会 :8月28日第1セッション 講師:羽部直先生 吉野作造「日本の名著」 第2セッション 講師:猪木武徳先生 福沢諭吉の思想 第3セッション全体ディスカッション :8月29日成果報告(一般公開)</p>
吉野 ネットワーク 交流会	8月27-28 ・29日	15名	35名	<p>講師名 猪木武徳先生、羽部直先生、清水唯一朗先生、 奈良岡聰智先生、昆野伸幸先生、大川真先生 参加者:9名(東洋大学4名、慶応大学3名、東北大学2名) 聴講者:20名(8月29日成果報告一般公開参加者)</p>
小 計		135名	106名	

■発信型の事業	実施時期等	目標人数	参加人数	事業進捗状況
オビニオソノホール事業	読売・吉野作造賞 受賞者講演会 および展示	300名	68名	講師：飯尾潤氏(政策研究大学院大学教授) 受賞者：『日本の統治構造』―官権内閣制から議院内閣制へ 紹介コーナー設置。講演の様子をDVD及び講演録にし、読売・吉野作造賞受賞者紹介コーナーに設置 料金：無料
	井上ひさし 講演会	300名	0名	講師：井上ひさし氏(当館名誉館長) 共催：吉野作造記念館、大崎市教育委員会、吉野先生を記念する会 経過状況：岩手・宮城内陸地震のため中止。
	入選論文 発表会		26名	第一回「吉野作造記念館研究論文授賞式」 授賞式内容：吉野作造記念館研修室にて入選者の表彰式を行った。審査委員長太田雅夫氏より審査報告あり。 最優秀賞者・・・堅田 剛氏 20分ほどのスピーチをして頂いた。 優秀賞2名・・・秋山真一氏、西田耕三氏
	永田英明氏 特別講演会	11月8日	52名	講師：永田英明氏(東北大学芸術資源研究公開センター史料館助教) 題：旧制二高資料の見る吉野作造とその周辺 ―「忠愛之友倶楽部」を中心に― 料金：無料
事業 報告 発表	記念館だより発行			① 吉野作造記念館の1年の主たる活動内容を中心に掲載して、市民に情報提供。 ② 年1回発行し、大崎市全市戸に配布。
小計		600名	146名	

■活用型の事業	実施時期等	目標人数	参加人数	事業進捗状況	
市民交流事業	GWイベント (藤城清治版画展)	4月26日～ 5月25日	3,000名	3,413名	藤城清治展共催(GW企画と連携) 4月26日～5月25日まで ・5月3～6日 GW休憩コーナー 651名(有料：501名、無料：150名) ・5月17日 DVD上映会 209名(有料：143名、無料：66名) ・5月18日 藤城清治トークショーとサイン会 273名(有料：212名、無料：66名) ・来館者：3,413名 (4月26日～30日 945名、5月1日～25日 2,468名)
	サマー イベント	写真展 7月19日～ 9月7日 サマー イベント 8月2日	200名	888名	写真展「知ろう！学ぼう！吉野作造2008」 期間：7月19日～9月7日 内容：写真展「知ろう！学ぼう！吉野作造2008」 吉野作造はどんな人で何をし、活躍したかを写真や解説パネルで わかりやすく紹介。 サマーイベント事業内容：5つの事業内容を実施 ①「クイズ！吉野作造」・・・写真展「知ろう！学ぼう！吉野作造2008」を見てクイズに答えよう！！ ②クイズクイズ「癒しの花飾り」・・・オーストラリア原産のワイナルトフフラワーを使って花飾りを作る。 ③「お楽しみ劇場」・・・人形劇「おおかみと七ひきの子やぎ」、「かえるのピッキ―夏休み編」、「うばすて山」 「アニメ上映」ちびまる子ちゃん、ひとまねごさる。 ④「七夕手作りコーナー」・・・色つきの画用紙に、折り紙とクレヨンを使って七夕の絵を描く。 ⑤「きゅうけいコーナー」・・・アイスクリーム、ラムネ、水ヨーヨーの販売。 参加者数：366名(8月2日のみ参加者)
その他	広報活動	7月25日		報道機関を対象に記者会見実施。 会見内容：吉野作造公露論文授賞式、吉野ネットワーク交流事業、サマーイベント、読売・吉野作造賞受賞者講演会。 出席：NHK、毎日新聞、朝日新聞の3社出席。 ※河北新報は、記者会見終了後出席。	
	常設展示見直し			検討中	
	記念館友の会			検討中	
	読売吉野作造賞招致			検討中	
ラウンジ活用 オビニオソノ				ラウンジ活用について・・・大崎市と記念館の規定を確認中。	
小計		3,200名	4,301名		
合計		4,885名	5,670名	平成20年度目標人数4,885名・実績5670名→785名の増。	